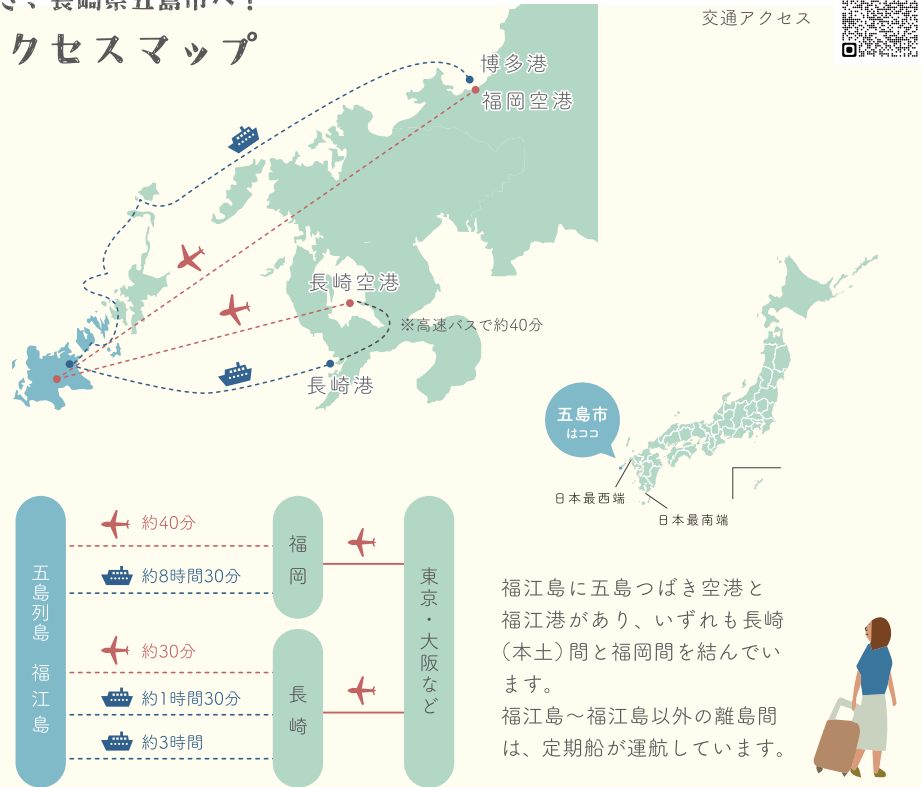


いざ、長崎県五島市へ！

アクセスマップ

交通アクセス



福江島に五島つばき空港と福江港があり、いずれも長崎（本土）間と福岡間を結んでいます。福江島～福江島以外の離島間は、定期船が運航しています。



羽田空港からだいたいどれくらいで福江島に着く？

つばきねこ



スムーズに乗り継ぎできれば、羽田空港から片道最短約3時間、伊丹空港からは最短約2時間30分で福江空港に到着するよ。



島を見るなら何泊がおすすめ？

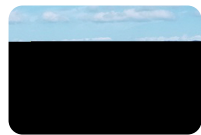


福江島だけを見て回るなら2泊3日～、奈留島や久賀島にも足を伸ばすなら3泊4日～がおすすめ。天候によって船や飛行機が遅延・欠航になることがあるから、日程には余裕を持たせておくとう安心。



夏休み（お盆）、年末年始、スポーツイベントがある時期は混雑するよ。この時期を避けると、船や飛行機、ホテル、レンタカーなどの予約が取りやすくなるよ。

五島市内の
宿泊施設一覧



ホテルはたくさんある？



福江島には宿泊施設が豊富にあるよ。リサーチ目的で来島する時は、ホテルよりもゲストハウスや民宿を選ぶと、スタッフの方と交流できるかも！

一日のながれ

時間	行動	下見ポイント
9:00	レンタカーを借りる	レンタカーショップの人におすすめスポットを聞いてみましょう。
10:00	鬼岳に登る 市街地を巡る	まずは島のシンボル「鬼岳」に登って、島を体感。 スーパーや病院、学校など、生活に必要な施設を実際に見てみましょう。
12:00	昼食	Uターンの人が開いている飲食店で食事。 ＊ランチタイムはだいたい14時まで、早めに食事を済ませましょう。 ＊個人店が多いため、事前の予約がおすすめ。
13:00	郊外を巡る	車は商店街近くの駐車場か港に停めましょう（路上駐車は禁止）。 町を散策し、買い物施設、学校、公園など、暮らしをイメージしながら観察してみてください。
17:30 ～ 19:30	夕陽鑑賞	日没時間をチェックして、夕陽マークのスポットで海に沈む夕陽を鑑賞しましょう。
18:00 ～	夕食	五島の新鮮な美味を存分に堪能しながら、お店の人や地元の人との会話もぜひ楽しんでみてください。
21:00	星空鑑賞	鬼岳に登って、プラネタリウムのような星空を鑑賞しましょう。 ＊街灯が少ないため、懐中電灯を持っていきましょう。
22:00	宿へ	福江商店街付近には飲食店がたくさんあります。 飲み歩きも楽しんで（飲酒運転は絶対にやめましょう）。

ココは注意！

夜は真っ暗！

市街地の一部を除くと街灯が少ないエリアがほとんど。車を運転する際は、早めにライトを点灯するように心がけてください。夜間に外出する際は、懐中電灯があると安心です。空を見上げれば、きっと驚くほど美しい星空が広がっていますよ。



ネコヤシカ、イノシシなどの飛び出しに注意！

島には多くの野良猫がいます。夜間だけでなく、日中も道路への飛び出しに注意が必要です。また、山道ではイノシシヤシカ、イタチなど、さまざまな野生動物にも気をつけましょう。

五島市移住リサーチマップ

現地へGO！島ぐらしを体感しよう！

移住したら 「どんな暮らしになるのかな？」

と想像しながら福江島を巡れるマップです。

福江島には、にぎやかな市街地はもちろん、それぞれに個性豊かなエリアがあるんですよ。

移住後のワクワクする生活を思い描きながら、このマップをぜひ活用してくださいね！



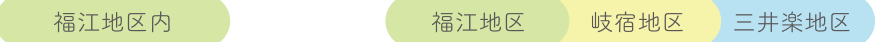
公式サイト

人口データ



約3時間30分かかるよ（寄り道なし）。
島の移動は車がキホン！
坂道が多くて、高低差があるから、島民のほとんどが一人一台車を持っているよ。

ルートの見かた



		鬼岳	買い物 スポットを チェック	20
384		五島がうまい(産直市場)		
		シティモール (スーパー、飲食店、100均、書店他)		
		ドラッグストアモリ 五島籠淵店 ドラッグストア マツモトキョシ 五島店		
		ベスト電器福江店	岐宿の 買い物 スポット	15
31		ダイキョービッグバリュー 出前ショップ岐宿店(スーパー)	ドラマの ロケ地	
384		岐宿地区(浜田ビーチ、魚津ヶ崎公園)		10
		白良ヶ浜海水浴場、白良ヶ浜万葉公園		
233		道の駅 遣唐使ふるさと館	三井楽の 買い物 スポット	
		ダイキョービッグバリュー 出前ショップ三井楽店(スーパー)		
		つばき屋 三井楽店(スーパー)		10
		高崎ビーチ、辞本涯の碑 オレンジロード(夕映えの路)		20
384		高浜ビーチ	歴史と 風景を 堪能	5
		頓泊ビーチ	ビーチの 次は足湯で まったり	15
		荒川温泉(足湯、共同浴場)		



福江地区 玉之浦地区



道がたくさんある福江島。
一つのルートをとただけでなく、
寄り道しながら色々な地区を巡ってみるのがおすすめ!

